

コミュニティバス鹿ノ台線の利用実績

令和4年8月1日から実証実験運行を開始した鹿ノ台線の利用状況を報告する。

(集計対象期間：令和4年8月～令和5年5月)

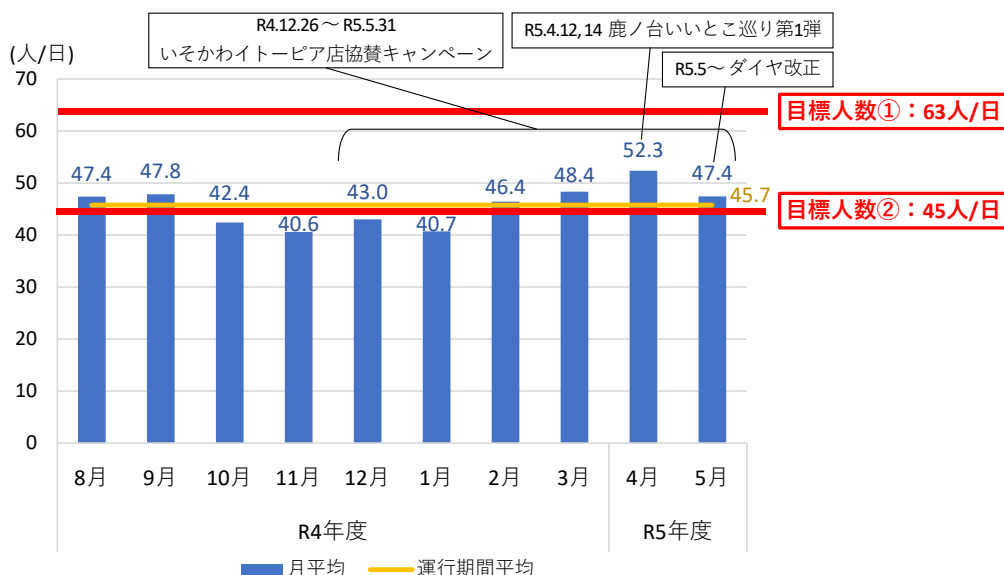
1. 月別の乗車人数の推移

- ・1日あたりの乗車人数は令和5年1月にかけて減少傾向にあったが、令和5年2月以降は増加し、特に鹿ノ台いいとこ巡り第1弾を実施した4月は実証運行開始以降で最も多い乗車人数であった。
- ・ダイヤ改正を実施した5月は、1日平均47.4人（1便平均5.9人）で、前月と比べると減少している。地元負担額を考慮しない場合の目標人数（63人/日）※には届いていないが、地元負担額を考慮した場合の目標人数（45人/日）※は上回っている。

※目標人数：市負担割合が7割となる場合の乗車人数

- ・目標人数①（地元負担額を考慮しないケース） 63人/日
- ・目標人数②（地元負担額を考慮したケース） 45人/日

【月別の1日あたりの乗車人数の推移】



▶ 地元による利用促進施策

①スーパーいそかわ協賛キャンペーン

- ・期間：令和4年12月26日～令和5年5月31日（好評につき2ヶ月延長）
- ・内容：「いきいきホール前」（いそかわ前）の利用者に、いそかわでの買い物補助券を1枚配布。買い物補助券10枚で、500円の買い物券1枚と交換。

②鹿ノ台いいとこ巡り第1弾（鹿ノ台オープンガーデンのチューリップ畑鑑賞会）

- ・期間：令和5年4月12日、14日（午前・午後の各2回）
- ・内容：コミュニティバスを利用して「かしのき公園前」で下車し、鹿ノ台オープンガーデンにあるチューリップ畑を鑑賞（鹿ノ台コミュニティバス委員による案内あり）。参加者にはいきいきホール内の交流サロンのコーヒー券をプレゼント。

▶ 運行ダイヤ改正

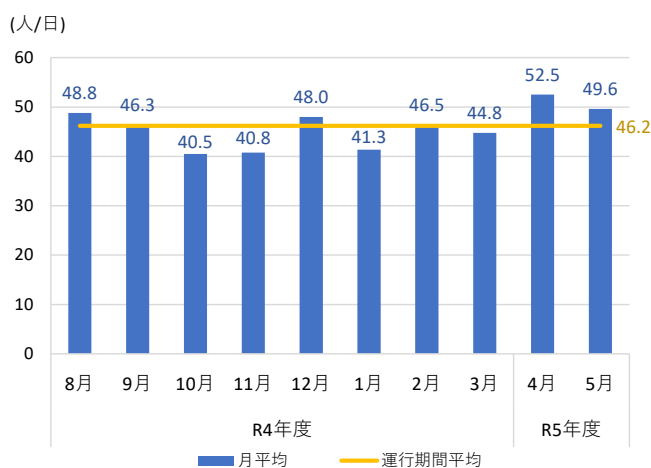
・令和5年5月1日よりダイヤを一部改正

- ・第4便 学研奈良登美ヶ丘駅発（東回り） 11:35 → 12:10 へ変更
- ・第5便 学研奈良登美ヶ丘駅発（西回り） 13:05 → 12:55 へ変更

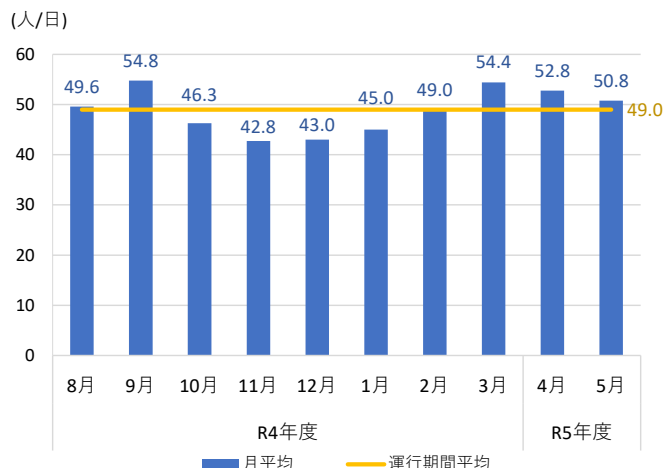
2. 曜日別の乗車人数の推移

- ・月曜日は、令和4年10月、11月にかけて利用者が減少していたが、それ以降は増加傾向にあり、令和5年4月は運行開始してから最も利用が多かった。しかし、5月は前月よりも利用者が減少している。
- ・水曜日は、令和4年11月にかけて利用者数が減少していたが、利用促進施策等の影響により12月以降は増加傾向にあった。しかし、令和5年4月以降は再び減少傾向にある。
- ・金曜日は、令和5年1月にかけて利用者が減少していたが、2月以降は増加傾向にあり、4月は利用促進イベント（鹿ノ台いいとこ巡り）の開催等も影響し、運行開始してから最も利用が多かった。しかし、イベント開催のなかった5月は、前月と比べて利用者が大きく減少している。
- ・運行期間中の1日あたりの平均乗車人数は、水曜日、月曜日、金曜日の順に多い。

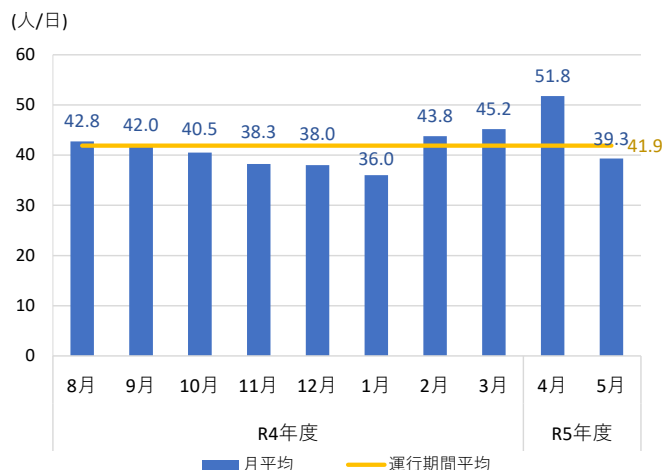
【月別の1日あたりの乗車人数の推移（月曜日）】



【月別の1日あたりの乗車人数の推移（水曜日）】



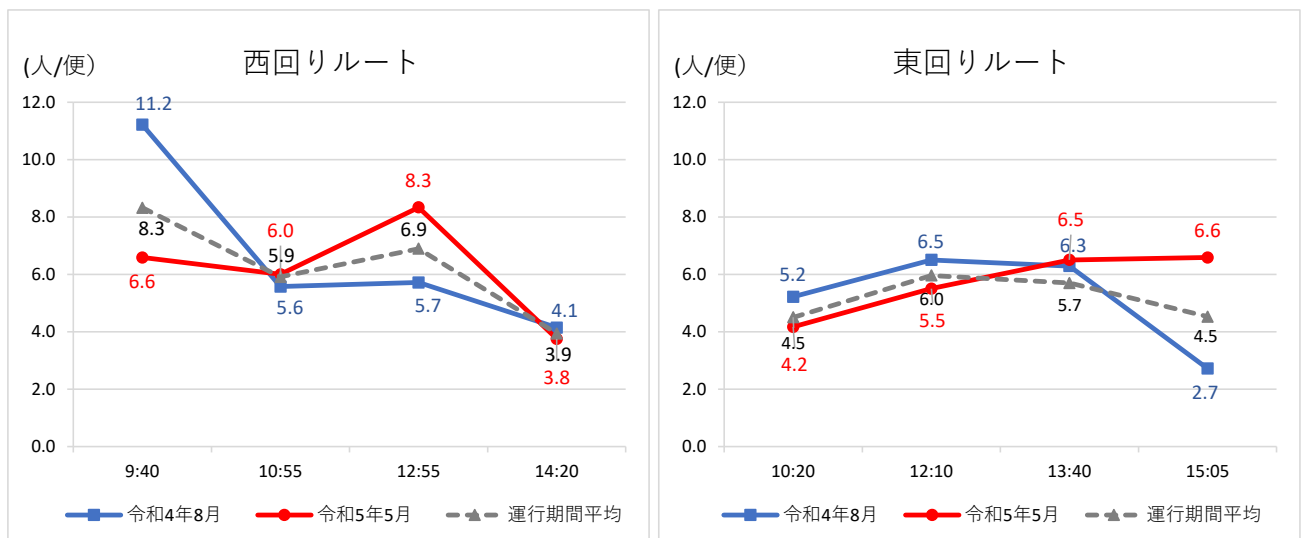
【月別の1日あたりの乗車人数の推移（金曜日）】



3. ダイヤ別の乗車人数の推移

- ・ 運行開始月（令和4年8月）と最新月（令和5年5月）の利用状況を比較するために、運行開始月と最新月と運行期間平均の結果のみをグラフに示す。
- ・ 西回りルートでは、運行開始月と比べて、令和5年5月は登美ヶ丘駅 9:40 発の利用者が減少したが、12:55 発の利用者が増加している。また、ダイヤ改正の影響により、運行開始月と異なり、始発便の 9:40 発ではなく、12:55 発の利用者が最も多い。
- ・ 東回りルートでは、運行開始月と比べて、令和5年5月は登美ヶ丘駅 10:20 発と 12:10 発の利用者が減少したが、15:05 発の利用者が増加している。また、運行開始月と異なり、終発便の 15:05 発の利用者が最も多い。
- ・ 月別の推移をみると、終発便である 15:05 発の利用者数が増加傾向にある。

【ダイヤ別の1便あたりの乗車人数（運行開始月と最新月の比較）】



※登美ヶ丘駅出発時刻は、R5.5月のダイヤ改正後の時刻

【ダイヤ別の1便あたりの乗車人数の推移】

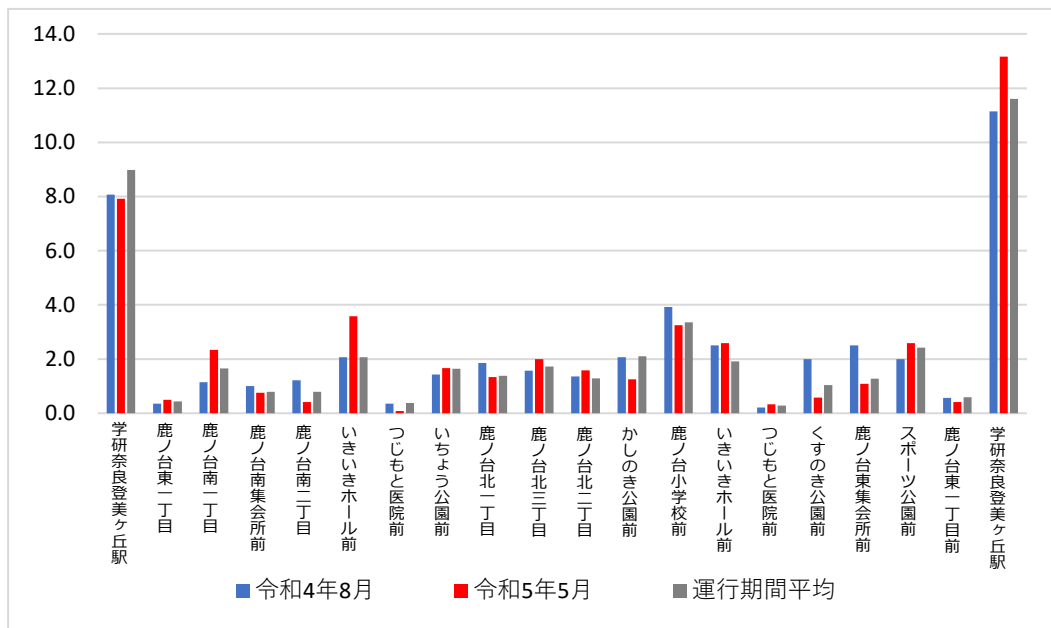
		登美ヶ丘駅出発時刻（西回りルート）				登美ヶ丘駅出発時刻（東回りルート）			
		9:40	10:55	12:55	14:20	10:20	12:10	13:40	15:05
令和4年度	8月	11.2	5.6	5.7	4.1	5.2	6.5	6.3	2.7
	9月	9.8	6.0	6.6	5.4	5.2	5.2	5.6	4.0
	10月	9.3	6.2	5.2	4.1	4.5	4.9	5.2	3.2
	11月	7.7	5.8	6.8	2.4	4.1	5.8	5.0	3.0
	12月	8.0	4.5	6.6	2.3	4.8	7.0	5.8	4.0
	1月	5.9	4.5	6.1	3.9	4.1	5.2	5.6	5.5
	2月	7.1	6.1	9.1	3.8	4.1	5.0	5.3	5.9
令和5年度	3月	7.9	6.0	8.1	5.1	4.0	5.9	6.3	5.1
	4月	9.3	8.4	6.4	4.3	4.9	8.3	5.1	5.6
	5月	6.6	6.0	8.3	3.8	4.2	5.5	6.5	6.6
運行期間平均		8.3	5.9	6.9	3.9	4.5	6.0	5.7	4.5

※登美ヶ丘駅出発時刻は、R5.5月のダイヤ改正後の時刻

4. バス停別の乗車人数の推移

- ・運行開始月（令和4年8月）と最新月（令和5年5月）の利用状況を比較するために、運行開始月と最新月と運行期間平均の結果のみをグラフに示す。
- ・令和5年5月のバス停別の乗車人数は、起終点である学研奈良登美ヶ丘駅の利用が最も多い。学研奈良登美ヶ丘駅以外では、鹿ノ台小学校前やいきいきホール前、スポーツ公園前の利用が多い。
- ・運行開始月（令和4年8月）と比べて、特に利用が増えているバス停は、いきいきホール前と鹿ノ台南一丁目、学研奈良登美ヶ丘駅である。一方で、特に利用が減っているバス停は、くすのき公園前と鹿ノ台東集会所前である。

【バス停別の1日あたりの乗車人数（運行開始月と最新月の比較）】



【バス停別の1日あたりの乗車人数の推移】

	月	学研奈良登美ヶ丘駅	鹿ノ台東一丁目	鹿ノ台南一丁目	鹿ノ台南集会所前	鹿ノ台南二丁目	いきいきホール前	つじもと医院前	いちよう公園前	鹿ノ台北一丁目	鹿ノ台北二丁目	鹿ノ台北三丁目	かしのき公園前	鹿ノ台小学校前	いきいきホール前	つじもと医院前	くすのき公園前	鹿ノ台東集会所前	スポーツ公園前	鹿ノ台東一丁目	学研奈良登美ヶ丘駅
		R4年度	8月	8.1	0.4	1.1	1.0	1.2	2.1	0.4	1.4	1.9	1.6	1.4	2.1	3.9	2.5	0.2	2.0	2.5	2.0
	9月	10.0	0.5	1.6	1.0	1.1	1.5	0.5	1.8	0.8	2.0	1.3	1.7	3.2	1.7	0.3	2.2	1.6	3.7	1.1	10.1
	10月	8.9	0.3	1.2	1.3	0.7	1.8	0.6	1.1	1.6	0.9	0.9	2.4	3.2	1.2	0.6	0.6	1.2	2.7	0.6	10.9
	11月	8.6	0.4	1.7	0.6	0.8	1.4	0.5	1.4	0.8	1.3	0.9	1.7	4.2	1.3	0.4	0.7	0.8	1.8	0.8	10.6
	12月	7.7	1.2	1.5	0.7	0.7	0.9	0.4	1.2	1.2	1.5	1.3	1.8	3.9	1.8	0.3	1.0	1.0	2.5	0.5	12.0
	1月	9.3	0.1	1.3	0.5	0.9	1.3	0.4	2.0	0.5	1.1	1.5	1.3	2.5	1.8	0.1	1.0	0.9	1.5	0.5	12.4
	2月	9.5	0.4	2.4	0.6	0.8	2.3	0.2	2.5	1.3	1.7	1.7	2.0	3.3	1.3	0.0	0.8	1.3	2.5	0.7	11.5
	3月	10.1	0.4	1.7	0.9	0.8	2.8	0.4	1.3	1.9	2.7	1.2	2.2	2.4	1.9	0.3	1.1	1.2	2.4	0.6	12.1
R5年度	4月	9.8	0.3	1.8	0.5	0.7	2.8	0.3	2.3	2.3	2.3	1.1	4.4	3.8	3.0	0.3	0.5	1.0	2.8	0.3	12.1
	5月	7.9	0.5	2.3	0.8	0.4	3.6	0.1	1.7	1.3	2.0	1.6	1.3	3.3	2.6	0.3	0.6	1.1	2.6	0.4	13.2
	運行期間平均	9.0	0.4	1.7	0.8	0.8	2.1	0.4	1.6	1.4	1.7	1.3	2.1	3.4	1.9	0.3	1.0	1.3	2.4	0.6	11.6

5. 利用状況（まとめ）

- ・運行開始6か月目（令和5年1月）までは減少傾向であったが、コミュニティバス鹿ノ台線の認知拡大、地元による利用促進施策の実施（地元スーパー協賛によるキャンペーン実施）等の影響により、令和5年2月以降は増加傾向にあり、特に4月は利用促進イベント（鹿ノ台いいところ巡り第1弾）を実施した影響により、運行開始してから最も利用者が多かった。
- ・ダイヤ改正を実施した令和5年5月は、利用促進イベントの実施がなかったため、利用者数が過去最高となった前月よりも減少し、運行開始月（令和4年8月）と同程度の利用者数である。地元負担額を考慮しない場合の目標人数（63人/日）には届いていないが、地元負担額を考慮した場合の目標人数（45人/日）は達成しており、6月には鹿ノ台いいところ巡り第2弾が開催予定のため利用者増加が期待される。
- ・曜日別では、運行開始月と同じく、水曜日の利用が最も多く、金曜日が最も少ない。ダイヤ別にみると、運行期間全体では始発の利用が最も多いが、昼の便や終発の利用が運行当初と比べて増加傾向にある。バス停別では、学研奈良登美ヶ丘駅の利用が最も多く、運行開始月よりも学研奈良登美ヶ丘駅やいきいきホール前の利用が増加している。
- ・今後、本格運行に向けて、利用傾向を引き続き分析するとともに、利用者のニーズを確認するなどし、ダイヤ・曜日の変更の必要性について検討していく。